

2020.9.10

Heart

第88号

to

心から心へ

Heart



元気に なろうぜ!!



清流化PJで 5Sを究め

さわやかフォーラム受賞現場表彰
(島忠ホームズ草加舎人店・ウニクス川越・ウニクス鴻巣)



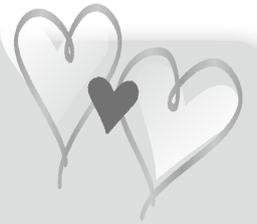
11名の元気澁刺な若武者が入社しました!

令和2年・2020年度 新日本グループ入社式



— 人と建物を育む愛の環境サービス —

新日本ビルサービス株式会社



今こそ、お客様とワンチームとなり

ピンチを大チャンスに変革する！元気になるうぜ！

新日本ビルサービス株式会社 社長 関根 一成

1 私たちの生き方と仕事を通じて、元気になるうぜ！

さわやか社員の皆さん、こんにちは！お元気ですか！長い梅雨が明け記録的な猛暑となりましたが、日々心を込めて清掃メンテナンスをお届けくださり、本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大は世界中に未曾有の危機をもたらし、日本においても第2波といえる状況で、日本のGDP(国内総生産)は2020年4月～6月期まで27・8%減と戦後最悪の落ち込みとなり、いまだに終息の気配はまったくありません。

ヤオコーの川野幸夫会長様からお手紙を頂戴し、私たちの生き方、経営のあり方に大きな指針を頂きました。

「新型コロナリーダーの大切さを改めて教えています。間もなく大不況になります。準備しましょう！」

更に川野澄人社長様からも心温まるお手紙を頂きました。

「貴グループ武蔵屋様の70年のあゆみをお送りくださいまして、誠にありがとうございます。創業者であられますとごさいました。創業者であられま様への感謝の気持ちがあふれ、おかげさまの精神を随所に感じることが出来ました。新型コロナウイルスの影響で気持ちが晴れませんが、こんな時だからこそ、日常の食生活を楽しんでいただけるように元気に営業していきたいと思っています。今後とも、ご支援賜りますよう、宜しくお願い申し上げます」

日本一元気な食品スーパー・ヤオコー様のトップお二人のお言葉に力と勇気と信念を与えていただきました。心から感謝申し上げます。

世界一のカレーチェーンココロ番屋・創業者特別顧問の宗次徳二様からも嬉しいお葉書を頂きました。「こ

の度は新日本グループ70周年並びに横浜支店開設誠におめでとございます。新日本ビルサービスのご発展と関根社長を始め、スタッフ皆さまのお考え、笑顔、感謝は地域に勇気と元気を与えていますね。真逆のコロナ危機に負けません。益々のご発展をお祈りします」
「コイチの伝説の接客サービス、ニコニコ・キビキビ・ハキハキ！」
そして、「店は掃除で蘇る」実践哲学は私たちの行動指針そのものです。
宗次様、ありがとうございます！

どんな時代でも、人間の楽しさ、快適さ、癒しを求める心理は変わりません。そして、今まで以上に働けること、仕事がある有難さを誰もが実感しています。新型コロナウイルス感染が拡大する中、人間の命と生活を支えるインフラとして使命感をもって仕事をしている医療従事者、スーパーマーケット等の店頭立つ従業員、宅配・物流施

設の皆さんは、エッセンシャルワーカーと呼ばれ、多くの人々から心から感謝されています。その最前線の方々を支えているのが、私たち新日本ビルサービスの清掃メンテナンスであり、企業活動と生活の安心安全に必要不可欠な仕事として、多くのお客様から途切れることなく求められ、感謝のお言葉を頂戴しています。

だから、今こそ、お客様とワンチームとなり、ピンチを大チャンスに変革し、社内外に向かって「元気になるうぜ！」と、私たちの生き方と仕事を通じて発信していきましょう。

2 誰にも出来ることを、誰にも負けない努力をし、元気になるうぜ！

令和2年4月1日、新日本グループ入社式を元氣瀧刺な11名の新卒社員を迎えて行うことが出来ました。初々しい11名の若者たちに何を伝えるか…僕は迷うことなく、社会人・職業人として一番大切な基本である「私たちの行動指針・時を守り(約束した時間、納期を必ず守る)、場を清め(整理・清掃・整頓を徹底する)、礼を止す(明るく元気に笑顔で挨拶する)」を全力で伝えました。この三つの行動指針を実行するの「何か特別な能力は要りますか?」と質問すると、「特別な能力は

「要りません。やろうと思えば出来ます」と新入社員は応えてくれます。でも、

この人間として大事な基本をちゃんと出来ている人や会社はどれくらいあるでしょうか。僕の実感では、私たちを含めて99%の会社が徹底出来ていないと思います。反対にこの三つの行動指針を本気で実行し徹底したら、どれだけ多くの人々に喜ばれ、感動を与え、お客様が応援団・ファンになってくだ



▲日本一の魚屋・角上魚類ホールディングスの柳下浩三会長様を囲んで。5Sを究め、4つの良いかを追求してまいります!!

さるか!誰にでも自分の経験から分かりますよね。

今回、日本一の魚屋・角上魚類ホールディングス・会長兼社長の柳下浩三様から涙が出るような嬉しいお手紙をいただきました。

「いつも温かい言葉ありがとうございます。今、日本だけでなく世界中がコロナとの戦いで収束の着かない大変な状態になっております。そんな中でコロナ伝染を防ぐ為各企業が懸命に取り組んでおります。今思いますと、私どもが御社にお世話になり、5Sをご指導頂いているお陰でそんなにバタバタする事なく対応することが出来ました。本当にありがとうございます。関係根社長からは、いつも励ましのお手紙や社内報を送って頂きありがとうございます。何分にも私は大の筆無精で何の返信もしないで申し訳ありません。心では関係根社長の実直さに感謝の念をもって関心致しております。当社の岩元を始め、何人も社員が御社にご指導を仰いでおりますが、これからもよろしくお願い申し上げます。今月の25日に私も傘寿(80歳)を迎え、そろそろ世代交代の時が迫ってまいりました。次の世代もご指導のほどよろしくお願ひ申し上げます。

令和2年4月27日 柳下浩三

3 5S清流化プロジェクトで元気になるうぜ!

清流化って何?「清流化」の「清」は清掃の「清」、清潔の「清」「清流化」の「流」は人・物・情報・がスムーズに流れること。要はお金になる仕事(清掃や設備点検等の正味作業)を増やし、お金にならない仕事(作業準備・移動・運搬・片付け)とお金を失う仕事(過剰在庫・物を探す・作業のやり直し等)を如何に少なくするか、5Sの目的そのものを実行することです。

埼玉県経営品質知事賞評価レポートに以下のような有難い審査コメントがありました。

「会社の理念や想いに共感した人材を育成するために、自社独自の5S(整理・清掃・整頓・スマイル・さわやか)を設定して全社員の取り組むべき方向性を示しています。さらに5Sを究めることにこだわりを持つことで、愛社精神溢れる社員が提供する質の高いサービスが大きな付加価値となり、競合他社との差別化に結び付いています。

現地審査で訪問したお客様との接点(ウニクス川越・大宮宮町センタービル)においては、様々な業務を通じてお客様価値創造を実践しているさわやか社員が経営方針を自分のものとして消化し、日々の業務(清掃、警備)で体



▲埼玉県経営品質知事賞受賞!!北井審査リーダーを始め5名の熱誠あふれる審査員の皆さまと生涯青春!!元気になるうぜ!

現している様子や、感度の高いアンテナや経営者のセンスでお客様や市場にアプローチしている実態を確認することが出来ました。このような取り組みを通じて、それぞれのお客様接点において質の高いサービスが提供されております、お客様からの圧倒的な支持につながっています!

さわやか社員の皆さん、ありがとうございます!元気になるうぜ!



野村不動産
パートナーズ
野村不動産パートナーズ株式会社

代表取締役社長

福田 みくだ

明弘 あきひろ
様

建物と人、そして地域の

最良のパートナーでありたい

夢追い人だった学生時代

実をいうと、私はあまり勉強が好き
な学生ではありませんでした。小中高
とバスケットボールに夢中で、高2か
らはロック系のバンド活動にはまって
本気になってプロを目指したりもして
いて——今思うと、今とは全く違う世
界に生きていましたね。

そのような具合で全くと言っていい
ほど勉強をしなかったので、大学受験



▲野村不動産パートナーズ株式会社 福田社長様。
身振り手振りを交えながら、気さくにお話し
くださりました。

では2浪してしまいました。ようやく
大学に入ってから、少しは真面目に
人生を送るようになりました。真面目
と言っても、普通の人生です。あまり
勉強せずに、アルバイトに励む、普通
の大学生でした。

新たな夢を追い—— 野村不動産株式会社への入社

就職活動では、ディベロップメント
—— 開発事業がたくて不動産会社を
志望していました。当時は高層ビルや
大きな施設が立て続けに造られていた
時代でしたから、就職活動で会社訪問
をする時、もう圧倒的に豪快で、話を
聞くだけで「開発ってかっこいいな」
「面白いな」「憧れるな」「こんな仕事が
してみたいな」と心を奪われたのが
きっかけです。

そんな中、入社したのが野村不動産
でした。1年目から開発の仕事ができ
るものだとばかり思っていました。

1、2年目はずっと住宅の営業をやる
ことになりました。3年目にやっと開
発部に異動できて、そこからずっと開
発関係の仕事をしています。

今でこそ、野村不動産は『上に向かっ
て伸びる』ようなマンシヨンのイメー
ジが強いかと思いますが、当時の野村
不動産はマンシヨンをほとんどやって
いませんでした。というのも、会社と
してのルーツはどちらかというと『横
に広がっていく』ような大規模開発
—— 宅地造成にあつたからです。昭和
32年の会社設立当初も、鎌倉の梶原山
という住宅地の開発から始まったくら
いですから。当時もそういった業務が
主でした。皆さんが想像されるような
『土地買収』は、当時はすでに古い手
法になっていました。どちらかとい
うと今の区画整理事業に近く、地主さん
たちと「共同で大規模に開発しましょ
う」といったニュアンスのものが主流
でした。

私が最初に携わったのは、千葉県
の八千代市にある、八千代緑が丘の開発
です。当時、野村不動産が持つ土地の
近くに、新しく走る東葉高速鉄道の新
駅ができるということになったのが開
発のきっかけです。市からは「その土
地は市街化調整区域だから、そのまま
では開発できない。駅の周りを含めて、
区画整理で一帯を整備する必要があ

る」という指示を受けて、大規模な開
発に発展した、という経緯でした。区
画整理の準備会の事務所まで6年間勤
めていました。

京都1200周年事業を支えた 京都時代

そして、区画整理の方向性が大体見
えてきたところで、急に京都への異動
を指示されました。結婚したばかりの
妻を連れて京都へ赴任したのは、思い
出深いです。

そこでこの開発に携わったかとい
うと、京都の山奥にある関西文化学術
研究都市という国家プロジェクト——
これも規模がすごく、160ヘクタール
くらいの開発。もう1日じゃ歩ききれ
ないほどの広さでした。もういわゆる
田畑と山が広がる土地で、ガートと木
を切って平らにして、道路をつくって
……というようなものすごい開発でし
た。そこでの経験は印象的なものばか
りです。

まずなにをやったかというところ、なん
と公務員のような仕事をしていました。
というのも、その土地の一角にあった
大きな農業ため池が、環境アセスメン
ト調査の結果、オオタカの餌場だった
ことがわかり、それを残す必要が出て
きたのです。結果、京都府が遷都12

00周年事業として、その池を残した形で24ヘクタールもの公園を造ることになりました。これが事の発端です。

我々の開発事業地内に、京都府が池と公園を整備する。そしてその完成を1200周年に間に合わせる必要があるということとは、定期的に1200周年事業を優先しなければならぬので、先に私どもが周りの工事用進入路等を整えて差し上げる必要がありました。

そうしないと、京都府の工事が何もできないためです。そのあたりの様々な調整を、京都府と打ち合わせしながら進めていたのが3、4年間。不動産会社の人間ではないような、公務員のようない仕事だったので、印象に残っています。

特に衝撃的だった出来事は、スケジュールがもうばつばつんで、絶対に合わないぞ、という話になった時のことです。一度、ついに頭に来てしまったって京都府の係長さんに向かって『「1200周年事業」なんて言うけど、100年前は何を造ったのか」と噛みついたことがあったんです。すると「知りたいか、福田。教えてやる」と。続いて出た言葉がなんと「平安神宮」だったんですよ！

私はそれを聞いた瞬間から、それはもう真面目に仕事に取り組みました。「えっ、1100周年事業は平安神宮

造ったの!?」と。京都の遷都何百周年事業って、恐ろしいくらい力が入っているのだと、身にしみてわかった出来事でした。これはもう、工事が間に合わなかったらえらいことになるぞと思って、必死で仕事をしました。おかげさまで間に合わせることができたのですが、まあ、会社にとってみれば、何も貢献してないんですけどね。

ですが、そこでできたご縁が会社への貢献につながったこともあり、開発事業地が学術研究都市だったので、研究用地がたくさんあったのですが、当時はバブル崩壊でまったく売れない。そういうときに、京都府とのご縁で、国立国会図書館の関西館を誘致していただいたことがありました。そういった、人とのつながりが開発に活きていくのも非常に楽しく、やりがいがありました。

その国会図書館用に土地を売却する際も、笑い話のような、思い出深いエピソードがあります。土地の取引に際しての重要事項説明を任せてもらったのですが、よくよく考えてみると、国会図書館は国会の付属図書館なので、国会の長である衆議院議長の管轄なのです。当時の衆議院議長は誰だったかというところ、あの土井たか子さんだったんです！これは衝撃でした。

まあ「よし、じゃあ俺が土井たか子

さんに重説を！」……ということにはなりませんでしたが(笑)。委任事務という手続きを経て、京都府が直接土地を買収する形に収まったので……そんな一連のやりとりはとても記憶に残っています。

そのような形で、京都にいたのは延べ8年間。色々なことを経験させてもらいましたし、そこで子どもが生まれ、ということもあり、とても印象深いです。

それからは本社に戻って、戸建事業部長からはじまり、ほとんど住宅系の開発をメインの仕事にし、役員や取締役を歴任してきました。野村不動産パートナーズに来る前には、東日本全域の再開発の責任者をやっていました。再開発には長い年月がかかるので、この間竣工した虎ノ門や武蔵小金井の再開発も、実は私が責任者を担当していたんですよ。

福田社長から見た野村不動産 パートナーズの独自価値

2018年の4月、野村不動産パートナーズ株式会社の代表取締役社長に就任しました。突然のことではありましたが、歴代、野村不動産で住宅系の開発をやってきた人が就いていたポジションではあったので「ひょっとした

ら、いつかあるかな……」というイメージは持っていました。

これまではマンションをつくる立場だったので、マンションの管理がどのような仕事か、知ってはいいましたが、マンションやビルの管理『だけ』をやっている会社という印象でした。

ただ、実際に会社に来てみると、自分のイメージと全く違う会社で目を見張りました。工事はやるわ、PFI、指定管理もやっているとかで、ちょっとびっくりしましたね。断片的には耳に入っていたのですが、ここまで正しいことをしているとは思いませんでした。

こうした多岐にわたる事業展開は、社の歴史を振り返ってみると、私の前任者の黒川社長のころから仕掛けられていたように感じます。

特に工事について過去には紆余曲折があったようで、元請けになるのか、元請けにならずに、専門特化して設計監理等にシフトしていくのか、など、相当揺れていたようです。「元請けになると責任も発生するからリスクもあるよね」といった声もあったほどでした。そういった体制を一掃したのが前社長だったようです。今ではもうほとんど「元請けでなくて、下請けで仕事をするのはリスクがあるのではないか」といった考え方になるまで成長し

ました。

一番印象的なのは、2016年に1件目が完工した、わが社独自で開発した「リ・プレミアム」という商品です。これは、一般的に12年周期と言われているマンションの大規模修繕工事を、16年周期まで延ばさせていただいたものになります。

昨年、国交省の「長期優良住宅化リフォーム推進事業」の補助制度に、当社のリ・プレミアムが唯一採択されました。時代的に、SDGsにもあるような、良いものを長く使っていくという趣旨にもびったり合致していたのも背景としてあると思います。それでも、採択をいただけたのは当社だけだったので、お墨付きをいただいたようなものだと、社内では捉えています。手前みそで恐縮ですが、こういった実績を残しているのは、たいしたものだな、と。

もう一つ印象的なのは、指定管理です。このジャンルは、ほとんど運営能力が問われるという過言ではありません。当社はもともと管理が主体の会社ですから、不足している運営能力については運営会社さんとジョイントベンチャーを組んで指定管理に応募するのが定石です。

ここでびびくりしたのが、名だたる運営会社さん——JCS(日本コンベ

ンションサービス)やサントリーの子会社であるサントリーパブリシティサービス、JTBの子会社であるJTBコミュニティデザインなどど懇意にさせてもらっていて、その方々とセットで応募できるぐらいまでのポジションが当社にはあるという点でした。

こうした、建物管理『だけ』では決してなく、多角的な事業展開の随所に当社が地道に、真摯に取り組んできた結果が表れているのには舌を巻きました。自分の中でのイメージがガラッと変わりましたね。

社長就任に際して社員に向けた3つのメッセージ

就任時には、社員に向けて3つのメッセージを発信しました。まず一つは『お客様第一主義』。

これは野村不動産グループ全体の共通事項です。「お客様を第一に考えて皆さん仕事をしてください」と。

二つ目は『何事にもチャレンジしてね』ということを言いましたね。管理がメインの会社なので、会社の体質としては恐らく、どちらかというと決まったことを言われた通りにやること、第一であろうと。でも、それはこれまでちゃんとできていました。だが

ら、これからは何事にも、失敗を恐れず新しいことにチャレンジしていきましようね、という気持ちを込めて打ち出しました。

三つ目は『みんなが幸せに働けるように』ということで『ウェルネス経営』という言葉を使っています。「ウェルネス」とは、もちろん心身の健康のことではあるのですが、それは社員本人だけではなくて、社員のご家族も含め皆さんが幸せになるように、という意味をこめていきます。

具体的には、あまり長時間労働せず、ちゃんと家に帰って、プライベートな時間をきっちり過ごしてもらって、心身リフレッシュして、次の日新たな気持ちで会社に来てもらって、効率よく仕事をしてほしい。それらを繰り返すことによって、従業員にどんどん成長してもらおう。従業員の成長が、イコール会社の成長につながっていく——というような発想です。

これは、就任にあたって社長の仕事とはなんだろう、と考えたときに、従業員の皆さんが生き活きと、仕事しやすい環境で働いていただく、そのための環境づくりをすることだと、「皆さんが気持ちよく働いていただけたのが一番です」という思いが強かったですね。



▲インタビューが最高に盛り上がり、笑顔があふれます!!

「プライウド」の誕生と発展

この就任時メッセージの一つ目にある、野村不動産グループ全体が共通して掲げている『お客様第一主義』は、野村不動産グループが特に力を入れて

いる、そして多くの方が野村不動産と聞いてイメージするマンシヨンのブランドである『プラウド』誕生のもととなった理念です。

プラウドは、なにも特別に創意工夫をして創り出したブランドではありません。「お客様を第一に考えながら、お客様が一番いいと思うものをみんなで創ってほしい」という考えから生まれたものです。例えば「マンシヨンであればやっぱり、立地がいいのがいよいよね」「建物であれば意匠も大事だけれど、中身もしっかりしていないとお客様が信用してくれないよね」などといったことを、野村不動産グループ全体で積み重ねた結果がプラウドなので



▶「世界一の時間へ」と銘打たれたプラウドのポスター。野村不動産グループ全体の「お客様第一主義」が、お客様の「世界一の時間」を創り出しています。

す。

『お客様第一主義』は全社に浸透して、染み付いていると感じます。「なにかに迷ったら、お客様第一主義に戻れば、答えは簡単だよ」と。現実問題、事業をやっている途中には、コストがどうとか、色々と悩みや迷いが生じる場面がありますよね。そのときに「お客様のことを第一に思って考えて出た結論ならば、まず間違いはないよね」という共通認識がグループ内にあるのが強みです。

結果として、現在では『オリコン顧客満足度 分譲マンシヨン管理会社 首都圏』にて4年連続1位、『住まいサーフィン 管理会社満足度調査』にて11年連続1位など、お客様から圧倒的な支持を得るまでに育ちました。それが今では知名度につながり、権利者の方々にとつての安心感につながり、結果として、マンシヨンが入った再開発のコンペは、ありがたいことに勝率が高くなっています。

顧客満足度 11年連続 ナンバーワンの背景

大きくは「お客様の期待度の高さ」と「その期待にお応えできている」ことの2つの要素があると思います。

まず一つ目の「お客様の期待度の高さ」とは、プラウドという商品への期待度のことです。その背景には、プラウドというマンシヨン名をつけるにあたっての、厳しいルールの存在があります。野村不動産が用地買収、開発認可、設計を監修し、野村不動産グループが販売を行い、野村不動産パートナーズが管理をする———そこまで

そろわないとプラウドと名乗れないのです。この『野村不動産グループ全体の力が結集したブランド』であるプラウドに、お客様は期待を寄せてくださっているのだと思います。

そして二つ目の「その期待にお応えできている」については、どこか一社・一部門が頑張っているというわけではなく、グループ各社各部門が全体最適の意識でブランドの商品力を支えていることがとても大きいと思います。グループ全体の力が結集しなければ、普通は11年連続ナンバーワンなど、達成し得ないですから。そこは痛

切に感じています。

その中で、当社の役割はお客様が住まいになられた後の長い年月の間、お客様の期待を裏切ることなくプラウドのブランドを守っていくことです。特に、現場にいる約2600名の『住まいるサポーター』という管理員のみなさんの努力が、最大であることは間違いありません。

プラウドに非常に期待をして、購入されて、引越した、その先———お住まいになられた後のお客様と第一線で対するのは、ほとんどがこの管理員の皆さんです。60歳を超えたパートア



▲オリコン・住まいサーフィンの賞状・楯。この快挙を支えるのは60歳を超えたパートアルバイトの管理員『住まいるサポーター』だと、福田社長は語ります。

アルバイトの彼らにまで「お客様第一主義」が浸透していて、しっかりとお客様に対応していただいているのは一番大きいと思いますね。新日本ビルサービスさんでいうさわやか社員さんと同じですね。この「お客様第一主義」の浸透には、新人の指導を担ってくれている、ベテランの住まいるサポーターの存在が欠かせません。彼らが新しく入社した方たちに「お客様第一主義」を連綿と受け継いでくれているのが、なによりも大きいと思います。

新日本ビルサービスの評価と期待すること

現場からは、それはもう「大変よくやっていたらいて素晴らしい」「見習うべきところが多い」と伺っています。

我々にできることには限界があります。皆さんのご協力あって、初めて私どもの事業が成り立っているのです、色々とお教えたいただきたい。切磋琢磨し合える関係が「パートナー」なのではないかと思っています。

当社の社名にある『パートナーズ』という単語の意味合いの一部が、ここにあります。

当社は、普通に言ってしまうは「建物を管理しているだけ」なのですが、それだけじゃないんだ、ということ

▲プラウドタワー武蔵小金井を担当する東京営業部の縄野部長と中山主任。グラントオープンに際し調整ことが多い日々ですが「両社で意見を出し合いながら作っていった感じがあり、やりがいがある」と語ります。

これも、野村不動産パートナーズ様が「パートナー」として当社を扱っていただいているからこそ。



社名で表現したかったようです。そして、私たちが管理する建物の、住む人を使う人、そういったお客様に対してしっかりと寄り添ってほしい——つまりは「建物と人の最良のパートナーでありたい」という「パートナー」が一つ。そしてもう一つは、そのお客様との関係性にご協力をいただき、新日本ビルサービスさんのような会社さんとも

「パートナー」として——同じ「野村不動産パートナーズ」の一員として、長くお付き合いをしていただいで、より良いサービスをお客様に提供しようという思いが込められているのです。ですから、是非色々な部分でご提案してください。より良いサービスに改善していくことが、両社の共通目標だと思っっています。引き続きご協力をお願いします。

野村不動産パートナーズの未来、将来のビジョン

一言で言うと地域貢献です。私はこれまで多くの再開発に携わってきたので、実は再開発の潮流は興味深く見ています。特に地方の再開発には注目しています。

20年ほど前、国土交通省が『コンパクトシティ』という構想を打ち出していました。これは、どんどん人口が減少している地方都市において、地域の全ての、病院や住居、商業、行政といった施設を、中心市街地にキュッとコンパクトに集約することによって効率的な自治体運営をしてほしい、というものです。

それが今、ようやく具現化してきています。そしてその結果、別の課題に直面しています。

それは「エリアマネジメントという手法をとらない限り、コンパクトシティをうまく運営できない」ということです。これまで地域内にワッと拡散していたものをキュッとまとめることによって、地域住民同士ではあるものの、お互い知らない人たちが集められることになりました。それをうまく融合していくために、コンパクトシティに集約された設備や施設を連携させていく必要があるのです。

野村不動産パートナーズが最後に行きつく目標は、建物の管理もしながら、エリアマネジメントの運営をやることによって新しい街をつくり、地域に貢献していくことだと思っています。何年かかるかわからないけれども、行ってみたい。そこで常にみんなが幸せに暮らせるように、災害があった時には一致団結して協力、共助、互助ができるようなコミュニティを創り上げていくのが、究極の目指すべきところだと思っています。

色々なことを考えていくと、実は法的にできないこともたくさんあります。例えば、防災計画。私は現状のような建物ごとの防災計画ではなくて、街全体の防災計画を作った方がいいと思っています。都市計画にも防災計画はあるのですが、それは消防とは全く違い、避難誘導路や避難所を作りましょう、

というようなハード面での防災計画なのです。私はソフト面——例えば防災センターを街で作れるのが一番いいと思っています。各建物の防災盤が全部カメラで映るようにして、街の防災センターに人を置いてそこで集中的に管理できないのか、なんて話になると、また法的にはできないんですよ。管轄外になってしまう。まだまだ越えられない障壁が多いのですが、いつかそうできるようになったらいいなと思っています。

また、新日本ビルサービスさんが取り組んでらっしゃる、マルシエもまさにエリアマネジメントですよ。人と人との交流の場を、コミュニティをつくるということですから。そこに来店する人もそのエリアの人、買いに来る人もエリアの人、というのはやはり理想形ですよ。

コミュニティづくりは絶対に大事だと思っています。防災計画の話でもそうですが、最終的には、常日頃からコミュニティ活動が盛んなエリアであれば、いざというときに助け合いになりますから。反対に、お互いに面識がないと「あそこが困ったって言っているけどどうしようか……」といった迷いや遠慮が生じてしまいますから。

そういった意味での最近の成功事例は、昨年の武蔵小杉での台風被害への

対応です。あまり表には出ていないのですが、実はあの地域ではタワーマンション同士の連携会といった意味合いでのNPO法人が存在していて、これが大きく機能しました。例えば電気が止まって、お湯が沸かせずお風呂に入れない、というのが住民たちの一番の困りごとでした。そこでNPO法人を通じて、電気が通じているマンションでゲストルームのバスルームを貸し出すよう手配した、といったことが実際にあったのです。そのような建物間の連携プレーは、とても重要です。そのためにも、コミュニティづくりを誰かが仕掛けていく必要があります。

コミュニティづくりのための企画についても、地方は課題を抱えています。東京は建物をつくれれば人が集まり、にぎわいがでるため仕掛けていきやすいのですが、地方都市になるとそうはいきません。そこで実際に住民がどのような活動ができるのか、それを通じてどのような価値を得られるのか、が明確でないと、企画が長続きしないと感じています。そうすると、『運営力』こそが企画の成功から、その先のコミュニティづくり、有事の際の協力体制、ひいては住民たちの幸せな暮らしを左右するのです。地域貢献というビジョンを実現するために、まずは運営力のある管理会社を目指したいですね。



▲記念撮影だけマスクを外して、いつもよりディスタンスをとりながら……生涯青春！
野村不動産パートナーズ様と共に最良のパートナーを目指し挑戦してまいります!!

▼ 活気あふれる商業施設SOCOLA



▲ 武蔵小金井シティクロス 〒184-0004 東京都小金市本町6-2-30
イースト 343戸 ウェスト 373戸

“JR中央線始発駅”“商業施設直結ツインタワー”暮らしに欠かせない施設が徒歩圏内に！

エレベーターで階下に降りれば、大型ショッピングセンターが、さらに周辺には衣・食・住遊・休、教育、医療、金融、市役所等の生活サポートに至るまで、日常生活のあらゆる必要を充たす施設が徒歩圏内に！都心に出なくても、生活のすべてのニーズ&ウォンツが身近でかなえられます。



◀ 素敵なゲストルーム。
▼ 共用スペースも充実。



◀ 子供たちが遊べる
キッズフォレスト。

さわやか社員は1日10名出勤の在籍は19名となっており、戸責任者を中心に一丸となって清掃に取り組んでおります。時間帯はフルタイム勤務から4時間勤務まであり、朝7時〜夜20時まで清掃をしております。マンション部分は各共用施設からゲストルームの清掃、共用部の清掃、各階のゴミ回収やカーペット清掃などを行い、居住者の皆様に快適で過ごしやすい環境づくりに取り組んでいます。商業施設はトイレやエレベーター、風除室などの共用部を中心に清掃を行っております。また共用通路はロボット洗浄機を導入し、作業の効率化を図っております。

ご担当頂いている野村不動産パートナーズの佐藤様、倉澤様をはじめとするパートナーズの皆様や防災センターと密に連携し、住民の皆様や施設を利用される皆様に清潔で快適な環境をお届けしてまいります！



東京営業部 主任 中山 耀太

皆さまこんにちは！
今回ご紹介させていただくのは、令和2年6月よりスタートしました、武蔵小金井シティクロスです。野村不動産グループ各社様によるJR中央線沿線最大駅前再開発の街として、武蔵小金井駅徒歩3分の好立地に面しており、マンション施設の「プラウドタワー武蔵小金井クロス」と商業施設の「ソコラ武蔵小金井クロス」による複合施設となっております。

プラウドタワー武蔵小金井クロスは商業施設直結のツインタワーとなっており、人々を出迎える洗練されたエントランスや多種多様の共用施設がある魅力的なマンションとなっております。ソコラ武蔵小金井クロスは1階の食料品ゾーンや2階〜4階のファッション・雑貨などバラエティーあふれる店舗が並ぶ活気あふれる商業施設となっております。

野村不動産パートナーズ株式会社



複合施設管理部
佐藤 宣徳 様



複合施設管理部
倉澤 修平 様

当施設は、野村不動産グループ各社連携のもと、従前地権者が所有していた床を取得し、自社グループの「マンション」と「商業施設」を竣工し、武蔵小金井という地域に「賑わい」と「安心な暮らし」を提供するため、グループ総力を挙げた「再開発プロジェクト」として、事業を進めておりました。

静を求める「マンション」と賑わいを求める「商業施設」。「商業施設」と「マンション」が、建物内で行き来することができる複合施設の醍醐味と呼べる本施設を、野村不動産が権利を所有し、計画を練った、いわばグループの「トライアル・チャレンジ物件」です。

そのため、管理会社である当社としても、当施設の業務依頼先には、慎重になりました。特に、住宅居住者・施設利用客が、

目に見えて、誰でも評価される部分が、「清掃」です。この「清掃」において、他物件での数々の実績がある御社へ御縁もあり、お願いする運びとなりましたが、建物が開業して、数か月を経験し、改めて、御社へ依頼して本当に良かったと実感しております。現場で清掃するスタッフの皆様は、中山様をはじめとし、笑顔の絶えないスタッフばかりで、作業はテキパキと行い、すれ違う方々へも、笑顔をやささない、非常に優秀な人材です。

建物内の「清掃」はもちろんです。が、居住者・利用客の「心の清掃」も実施して頂いているような気持ちになれます。

今後は、マンションの入居もさらに増え、建物に関心を持つ居住者の方々や、小金井地域の一般利用客の利用が増えることで、より一層、清掃作業については、複雑かつ難易度の高いものとなってくると思われます。

そのため、今後もより一層、御社との関係を深めつつ、相互協力の上、「このマンションを買ってよかった」「この商業施設を利用してよかった」といった、ファンの多い、複合施設にしたいと考えておりますので、お力をお貸しいただければ幸いです。

みんなで心を込めて清掃しています!!!



▲さわやか社員一丸となって生涯青春!!総勢19名の多国籍チーム!!



▲イレクター(ステンレスパイプ)で資材置場の3S実践!!



川越胃腸病院附属
川越消化器クリニック
KAWAGO GASTROENTEROLOGICAL CLINIC

〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町8番1
U_PLACE 6階 MEDICITY

▼川越駅西口から直結しているU_PLACEは川越の新たなランドマークです。



◀受付で職員様がいつも笑顔で出迎えてくださります！



▲内覧会では、望月院長をはじめ川越胃腸病院様のスタッフ様ともパシャリ！

◀川越消化器クリニック様の皆様。

新日本ビルサービスの皆様には日頃大変お世話になり感謝申し上げます。
この度、川越駅西口U_PLACE6階に川越胃腸病院のサテライトクリニックを開院致しました。
胃大腸内視鏡検査をはじめ消化器を専門としております。
本院との緊密な連携を特徴とした利便性の高いクリニックです。
どうぞよろしくお願ひ致します。



院長
藤野 幸夫 様

川越胃腸病院附属
川越消化器クリニック

皆さんこんにちは！
この度は、令和2年7月6日に開院致しました、川越消化器クリニック様をご紹介いたします。
川越消化器クリニック様は、川越駅西口から直結するU_PLACE6階に所在します。院内は本院と同様に清潔で落ち着いた雰囲気をしております。
さわやか社員の所属は4名です。お昼と夕方各1名体制で、近隣物件のさわやか社員が作業を行っております。
川越胃腸病院所長の大久保さんを中心に日々美観向上に努めております。
これからもご期待に添えられるよう頑張ります！



埼玉営業部
原田夏緒里



▲落ち着いた雰囲気の待合エリア

▼待合室には中尾景子さんデザインの観葉植物。



待合室と診察室エリアはお昼担当！椅子もピカピカに！



◀診察室エリア

▼診察室内



▲清掃中の大澤米子さん。



◀トイレは1日2回清掃してキレイにしています！

▼最新鋭の内視鏡室



▲リカバリー室



◀内視鏡室側待合

▼清掃中の廣瀬哲也さん。



リカバリー室と内視鏡室エリアは夕方担当です！



大久保 忠 所長

川越胃腸病院事業所

川越消化器クリニック様は川越駅から徒歩3分で直結しているUPLACE内にあります。私共は診療の合間の昼間・夕方の清掃業務に入らせていただくことに感謝し、川越胃腸病院様同様に綺麗さと清潔さを維持出来るよう、日々頑張っております。これからもよろしくお願いたします！

●●● 島忠ホームズ草加舎人店 事業所 ●●●

●受賞のポイント●

- ・お客様から高評価
- ・働きやすいバックヤード
- ・汚れに応じた清掃実施
- ・高品質の継続
- ・お客様目線の清掃

▼今年度こそは… 最優秀現場賞を受賞します!!



◀ソーシャルディスタンスを保ちつつ集合!
久々の社長講話が心に響きます。



●●● スパロイナル川口 事業所 ●●●

▼露天エリアで換気の心配なし!



◀念願の表彰状!うれしい!

早朝5時から8時までの浴室清掃でピカピカです!!

▼日々改善で今年度も頑張ります!



▲握手の代わりに肘タッチ!



●●●京王プレッソイン日本橋茅場町 事業所 ●●●



▶社長によるプチ研修会も実施!



- 受賞のポイント●
- ・気づき改善提案提出
 - ・改善の実施と継続
 - ・自分事(自主性)
 - ・改善からの改善

▼ヴァイン所長も加わった新たな茅場町に期待して下さい!



▲今年も社長からたくさんの元気をもらいました!

●●●ユニクス川越 事業所 ●●●

改善賞ゲット!
おめでとうございます!
管理事務所と警備とさわやか社員が正にワンチームです!!



▼これからも皆で川越を盛り上げていきます!



▲永年勤続5年の樋口恵子さん。

●●● 島忠ホームズさいたま中央店 事業所 ●●●

●受賞のポイント●

- ・高い定着率
- ・現場、お客様とのコミュニケーション
- ・笑顔、礼儀正しさ
- ・ありがとうカード提出



◀清掃控室にて関根社長に表彰して頂きました。



▲生涯青春！一致団結でこれからもよろしくお願いします！



◀チーフの岡田さんを中心にまとまりのある現場です。

●●● 大宮宮町センタービル 事業所 ●●●



▲受賞おめでとうございます！



◀心からの感謝を込めて、ありがとうございます！

青島チーフを始め若さあふれるさわやか社員さんに勇気を頂きました。



▲皆で盛り上がりました！



◀社長に負けない元気で明るさで頑張ります！

エントリーありがとうございました！

さわやかフォーラム受賞現場訪問

チャレンジ賞

● ユナイテッドシネマ春日部 事業所 ●



▲日々感謝です！
今年もみんな
頑張ります！



● ボナールT 事業所 ●



◀次回は改善賞を目指します！

● 日本キャタピラー 事業所 ●

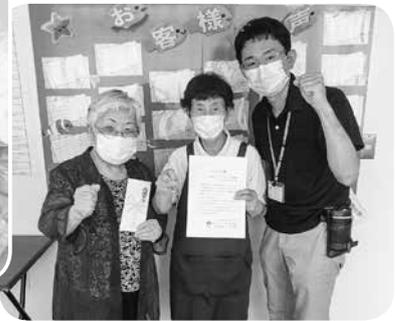


◀お客様との信頼関係はNo.1です！

● 北坂戸スイミングスクール 事業所 ●



▼次回もエントリーします！



● 川越胃腸病院 事業所 ●



▲大久保所長を中心にこれからも頑張ります！

● ウニクス鴻巣警備 ●



▲警備代表で河合さんに受け取って頂きました。
発案者の佐藤さん、いつも有難うございます！

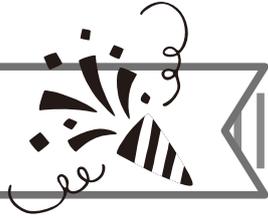
● ウニクス川越警備 ●



▲団結力抜群の警備メンバーです。

▶次こそは品質賞目指します！

現場訪問



湯快爽快 湯けむり横丁おおみや店 事業所

▼勤続5年の江尻慎一さん



▲勤続15年の高倉絹子さん



▼真夜中の業務いつも本当にありがとうございます！



蓮田病院 事業所

◀勤続20年！石渡宗治さん

建築設備と営繕をオールマイティに対応して頂きました。



▲永年勤続10年が何と5名も!!医療従事者同様の大変な業務ですが、本当にありがとうございます！

ライブガーデン上尾 事業所

◀塩野信子さん勤続15年ありがとうございます！



▼これからも皆で力を合わせて頑張ります！



一橋大学戸田寮 事業所

久々に関根社長に会えて元気をもらいました！



▶勤続20年！須合洋子さん、これからもお願いします！



永年勤続表彰

イオン南行徳店 事業所



▲勤続15年の
伊藤登志さん

▼勤続15年の
阿部節子さん



▲勤続5年の
猪股しず子さん



◀社長！まだまだ私たち頑張ります！

センターホテル成田 事業所



▲勤続15年!!河野晴美さん、金澤靖枝さん
勤続5年板垣みはるさん有難うございます!

京王プレッソイン池袋 事業所



▲木村逸子さん高清水和代さん15年です!
みんなでまだまだ頑張ります!

大和エンタープライズ本社ビル 事業所



◀勤続15年の
櫻井陽子さん



勤続15年の山口輝子さん

京王プレッソイン東京九段下 事業所



◀勤続20年の
山下優子さん



井上チーフ頼みますね!

京王プレッソイン五反田 事業所



▶勤続15年の細田澄子さんと10年の村上なみ子さん有難うございます!

ミートイン成田 事業所



◀松兼昭美さん15年です!
これからもよろしくお願ひします!



hareno terrace ハレノテラスビジョン会議

令和2年7月30日(木) ハレノテラス



◀ お客様のいこいの場
ひだまり広場 ▶

▶ 西松地所様と新日本ビル
サービスがワンチームと
なり熱くビジョンを語り
合いました。



◀ 白熱した会議となり、
あっという間に時間が
過ぎました。



▲西松地所の森田社長、倉持館長、浅野課長、関本課長、ミクスの長井社長を囲んで生涯青春!!ハレノテラスを盛り上げます!!



プロパティマネジメント本部

加藤 邦宏

オーナーの西松地所様様が運営しているハレノテラスの施設運営管理業務を2019年3月から弊社SNBが担当させて頂いております。

弊社の強みである直営施工を活かしながら、施設管理(管理事務所業務をはじめ、清掃、警備、設備点検業務)を通して、業務の5Sと運営の安定化に日々取り組んでおります。

今回、西松地所様森田社長をはじめ、倉持館長、浅野課長、関本課長およびハレノテラスの開発にご尽力頂いたコンサルティング会社の(有)ミクスド様長井社長にもご参加頂き、ハレノテラスの未来像について思いを語り合う、第一回目の「ハレノテラスビジョン会議」を開催いたしました。

倉持館長から、近況報告としてテナント様の動向やハレノテラスが取組んでいる販促活動、CSRについての発表があり、SNBからは弊社が得意とする地域密着活動の事例や構想をご紹介しながら、フリートーク形式で行いました。

活発な意見交換の場になったことから、最終フレンドリーな雰囲気での会議が進みました。ハレノテラスは、さいたま市見沼区一帯の再開発として開業した経緯がありますので、倉持館長としては、地元商店と連携した東大宮駅周辺の活性化を目指していくお考えをお持ちです。

第2回、第3回と「ハレノテラスビジョン会議」を継続しながら、SNBがハレノテラスの目指す姿の一翼を担えるよう、ワンチームとなってこれからも取組んでまいります。



ハレノテラス館長

倉持 典子様

新型コロナウイルス
ス流行を抑制する為

人々の行動は制限され、花火大会
やお祭りなどの集客イベントは中
止となり街全体が静かになってし
まいました。

「何かしなくては。」この思いば
かりが馳せている時に、新日本ビ
ルサービス様のお声かけで、ハレ
ノテラスビジョン会議が行われま
した。

新日本ビルサービス様で行った
他事例紹介などを拝聴し、どうし
たらハレノテラスにインパクトが
できるのか質問やアイデアを頂い
ているとあっという間に時間が過
ぎていきました。

特にマルシェのお話は非常に興
味深いものがありました。

この度は有意義なお時間、あり
がとございました。

これからも皆様と共にハレノテ
ラス、そして東大宮エリアを一緒
に盛り上げていきたいと存じます
引き続き、どうぞよろしくお願
いいたします。



▲ハレノテラス全景



▲地域の皆様に参加して頂くイベントを
数多く企画して、コミュニティの核と
なっています。



◀何があるかな？
ハレノマルシェ



▶東大宮のシンボルとして
夜はライトアップ！
とてもキレイです。



新日本ビルサービス(株)所沢オフィス開設!!



特定非営利活動法人 彩の国地域活性化協会

プロパティマネジメント本部 桑原 和之

プロパティマネジメント本部の新たな挑戦を行う本拠地として埼玉県所沢市に「新日本ビルサービス株式会社 所沢オフィス」を開設しました。今まで経験の無いホテル運営業務、インフォメーション業務構築の拠点として運営を開始しております。



また、当社の商業施設運営経験で培った「地域密着」の新たな取り組み具現化に向け、「特定非営利活動法人 彩の国地域活性化協会」のサテライトオフィスとしても活動してます。この東所沢から地元埼玉を中心に全国、そして世界にクールジャパンの魅力を発信してまいります。



▲インフォメーション業務、地域振興活動デスク!!

▼表札には所沢オフィスとNPO法人の名前が!!
所沢商工会議所にも入会させていただきました。



▲ミーティングルームでは様々なお客様と打ち合わせを行います!!

所沢オフィスは東所沢駅から徒歩3分!!

郷土窪公園の向かいのマンション「アデランタル武蔵野」2階になります!!



ホテル運営業務チーム▶
「EJアニメホテル」
スタートアップ準備の
真っ最中です!!



◀応接間ではモニターを使用した打ち合わせやインターネット会議を行っています。

〒359-0021

埼玉県所沢市東所沢1-9-2

アデランタル武蔵野201

オフィス：TEL 04-2937-5404

NPO法人：TEL 04-2937-5406

共通：FAX 04-2937-5409

よりお客様の近くへ、より便利に、 よりお役に立つ

～ところざわサクラタウン 2020年11月6日グランドオープン予定!!～

JR武蔵野線東所沢駅より徒歩3分のところに開設した新日本ビルサービス(株)所沢オフィス。

駅から徒歩10分のところには角川文化振興財団様が管理運営をされている東所沢公園・武蔵野樹林パークがあり、チームラボによる光のアート空間が夜を照らしてくれています。

そして、そのすぐ隣には2020年8月1日(土)にプレオープンしたアートと図書館の複合施設「角川武蔵野ミュージアム」が武蔵野の魅力、歴史、文化、自然を再発見し、日本初のコンテンツモール“ところざわサクラタウン”が日本最大級のポップカルチャー発信拠点として所沢市民のみならず、日本中、世界中から注目を集めています。

当社にて同施設内の「EJアニメホテル」と「インフォメーションセンター」の運営管理業務を受託させて頂きました。所沢オフィスを拠点に、よりお客様の近くへ、より便利に、よりお役に立ってまいります!!



▲ところざわサクラタウン全景。KADOKAWAと所沢市による「COOL JAPAN FOREST構想」の拠点施設です。



▲「チームラボ どんぐりの森の呼応する生命」埼玉 所沢©チームラボ

◀東所沢公園「武蔵野樹林パーク」内
チームラボによる光のアート空間が
広がります。



▲武蔵野坐令和神社(むさしのにます うわしき やまとの みやしる)。世界的クリエイター天野喜孝氏による天井画は必見です。

かくじょうぎょるい
上 角上魚類 ~食の安心・安全を守るため~

ハサップ(HACCP)義務化への取り組み その2

上 角上流 5S通信
長野店
 長野店「リニューアルオープン(6/19)」
日常清掃方法説明会

2020年6月に改正食品衛生法が改正され、ハサップ制度の導入が義務付けられました。当社もハサップ制度を導入し、各店舗で取組み改善を行っております。ハサップ制度は、衛生管理を「見える化」する事が重要になります。見える化とは、①衛生管理計画作成→②計画を実施→③実施を記録・確認【ハサップマニュアルより】④の計画を実施する事は、昨年から導入した5S活動(整理・清掃・整頓・清潔・検)を日々行うことで、ハサップ制度が上手く運用されていきます。そこで、各店の一般衛生管理向上改善や、5S活動をこの角上流5S通信で「見える化」していきます。

今回は、長野店の改装前(6/17)に行った、日常清掃指導の様子を掲載いたしました。自社作成のハサップ清掃マニュアルを確認しながら、新日本ビルサービス 鈴木様から実技指導を行って頂きました。オープン後は、この清掃方法を基本に日常清掃を行い、集きやすくなった長野店を維持していきます。

企画管理部 千野 紀幸・梶原 美菜



作業場床面清掃



排水溝・集水桝清掃



清掃マニュアル書を確認し説明を聞く



【日常清掃方法説明会編】衛生環境向上

第8号(令和2年7月) 発行 企画管理部

▲長野店のリニューアルオープンに合わせて、日常清掃説明会を実施。お客さまに取り上げていただきました。



▲閉店後の重点清掃の様子。シンクの足など、営業中にできない部分を自発的に清掃されています。



▲巡回での改善事項は、店舗の皆さんで出来るところから改善を進めておられます。



▲作業場のグレーチング清掃。現場で考え、清掃マニュアル以上のことも行っています。

FMサポート部

鈴木 大陽



角上魚類さまのHACCPの取り組みの続編をご紹介します。

食品事故のリスクを一つ一つ消していこう、というのがハサップの考え方の基本です。そのためには、一つ一つ危険個所を見つけ、改善するという地道な作業の連続が要求されます。

コロナ禍の中、私たち消費者が毎日のご飯を安心して口にできるのも、こうした現場の方々の地道な努力に支えられています。

角上魚類さまのハサップ対応の取り組みを通して、「日本一の魚屋」の現場力を感じてください。

かくじょうぎょるい
上 角上魚類 ~食の安心・安全を守るため~

ハサップ(HACCP)義務化への取り組み その3

■店舗によってスペースや状況が違うなか、皆さん工夫して5S活動・改善活動を進めていらっしゃいます。



▲清掃用具の定置管理。
「さあ!一緒に、5Sを楽しもうぜっ!」



▲HACCPは記録を残すことも重要。
ファイリングしてすぐわかるよう
管理されています。



▲使用する器具類の管理。
全て表示してバケツ内で洗浄・消毒し
衛生的に保ちます。



▲B Yもスペースが限られる中、台車や段ボールなど、保管場所の整理・整列・整頓が進んでいます。



▲SNBでは、定期の床洗浄に加え店舗の方では改善が難しい部分をサポート。巡回で挙がった課題を共同で解決していきます。

— 新日本グループ 5Sインストラクター養成講座 —

第4期生 5S実践活動報告会&修了証書授与式

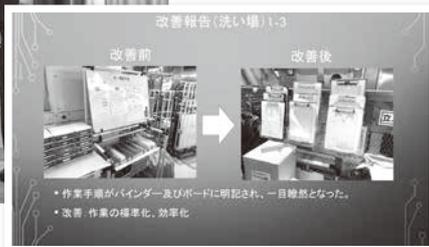
令和2年3月24日(火) CSセンター

令和元年10月22日(火)埼玉県民活動センターの開講式から約半年、合計10講の講座を締め括る研修活動報告会と修了証書授与式が、CSセンターで行われました。

講座内容は、座学10回・武蔵屋上尾工場での現場実習4回・先進企業見学2回・パイプツール実習1回と、現場(全てが現れる場所)実践での学びが特徴の講座からは、每期、多くの気づきが生まれます。

新たに5Sインストラクターとなった8名(志田水産様1名含む)は、考働する集団を目指していきます!

Aチーム発表
(関口久泰・樋田征樹・阿左見佳久)
現場実習では、改善に終わりが無いことを実感しました。



Bチーム発表
(田口大悟・渡邊陽)
5Sこそ考える力を養うための「気づき」ではないかと実感しました。



Cチーム発表
(萩原義浩・阿部奈々・浅田純平)
講座を受講するごとに、物事を見る視点が変わってきたことを実感できました。

▼修了証書授与式でガッチリと肘タッチ!!



▲第4期修了生の皆さん、5Sを究めていきましょう!

— 新日本グループ 5Sインストラクター養成講座 —

第5期生 開講式

令和2年6月16日(火) CSセンター

コロナウイルスの緊急事態宣言で予定より1ヶ月半遅れとなりましたが、第5期の開講式を迎えることができました。足利流5Sの理念と基本を座学で学び、現場実習での気づきと実践が他に類を見ない人材育成の場になっています。木村先生、湯澤先生、本当にありがとうございます!!

▼木村温彦先生

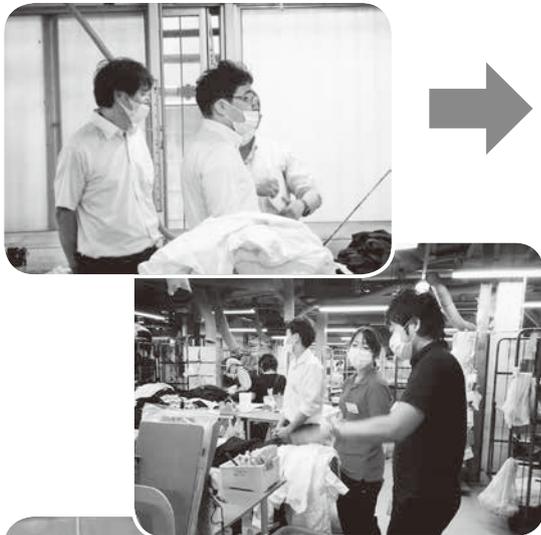


▲湯澤秀樹先生



◀「動き」を「働き」に変えていくぞ!!

— 武蔵屋上尾工場での現場実習 —



日付：2020/09/01 (火)

職種実習報告書
場所：株式会社武蔵屋 上尾工場

◎チーム 田辺、池川

●ポイント

良かった点 (丸) 気づき (丸)

作業の内外が分れていて、作業される方に危険だと感じました。修繕をするときに、他にも何か確認をお願いします。

この棚が太くて、後ろにある棚の影がこぼれやすくなっています。影を落とすとともに、清掃をされると良いと思います。

■5Sインストラクター受講生の気づきが現場改善のヒントになり、着実にカイゼンが進みます。

◀▼報告書作成

■仕上げ(良い点)

- ・テーブルの改善(大きさ・高さ)
- ・小物の整理



・無し、改善が平面である必要があるか

・縦置きの場合でも良いのでは?



▲3チームに分かれて担当部門をラウンド。

志田水産の米澤さん、今年入社に加藤さんも頑張ってます!



▲高砂製菓の折原社長も発表!

藤井塾第2期生成果発表会

令和2年6月11日(木) CSセンター

令和元年5月24日(金)東京本部での開講から1年、新日本グループでの第2回藤井塾講座が月1回計12回行われました。新日本ビルサービスから6名、武蔵屋から4名、計10名で開講され「リーダーのあり方、リーダー論」を学びました。

講師の藤井先生の魅力的な講話は毎回学ぶことが多く、課題書籍からのレポートでは常に業務や自己実現に置き換え気づきの時間を作って頂きました。今回の成果発表会では、藤井塾にて行われた講座での学びから、私たちが目指す25のリーダー行動様式を考え「私たちはこんなマネジメント能力を身につけます」と題して実践25カ条を作り出し改めて自身の目標設定を致しました。これからも思いやりを持ち仲間とのコミュニケーションを重視し、価値観の共有と理解を深め信頼されるリーダーを目指し挑戦し続けます!!

1年間参加させて頂き本当にありがとうございました。



実践二十五条

■成長■

日々目標を持って、学習する事を習慣化し新しいことや困難な事に挑戦します。時間は有限な資源だと認識して行動します。素直な気持ちをもって、相手の話を聞き自分の成長につなげます。

■自責心■

自分事として行動し、常にリスクとその解決策を考え発信します。成果に対して分析検証を行い改善します。自らの役割を認識して行動します。数字を判断基準にします。

■思いやり■

仲間に対しての気配りをもった言葉使いをします。仲間目標や目的に対してのアドバイスを常に発信し相手の立場に立ち、客観的な問題意識を持ち行動します。困っている人に対して声掛けをします。

■強みと弱みを知る■

日々の問題と課題を考え、仲間の課題に対して話し合いをします。仲間の苦手分野に向き合い課題を持たせアドバイスします。失敗からの課題を見つけ強みに変えさせます。

■問題と実績のギャップ解決力■

やるべきことを定義し進捗状況を数値管理します。ギャップが出た時に不要な仕事を減らし、目標達成の為の動きを取れているか確認し行動の修正を行います目標値のバランス修正を行い、目標達成時のイメージを共有します。

(二十五条より抜粋)



ふじい ひろゆき
藤井裕幸先生

藤井氏は、1949年奈良県生まれ。71年慶応大卒業後、大隈鐵工所(現・オークマ株)に入社。79年念願の海外勤務となり、アメリカへ渡り、駐在事務所から現法を立ち上げ、300名規模で拡大。副社長として活躍。2000年、サンドビック株に副社長として入社。主力の「コロマント事業部長」を兼務し、07年日本法人 代表取締役就任。



▲新日本グループを背負って立つ藤井塾第2期生10名の皆さん。

■新日本ビルサービス株式会社
FMサポート部部长 村瀬 佳幸

ドラッカーをはじめ多くの良書を拝読する機会となり、視野の広がりを感じました。様々な学びを自身や組織の成長に繋げていくには、まずその在り方を強く認識し、その上で具体的に仕事に結び付ける思考が不可欠である事を痛感しました。このようなチャンスを頂き感謝しております。



■新日本ビルサービス株式会社
埼玉営業部次長 国藤 弘晃

自分自身の成長や仕事に対しての考えを改めて見直す機会となりました。第二期で決めた五箇条を常に考え、今あるべき自分の姿をしっかりと見つめ、自分自身だけではなく、共に働く仲間、お客様への思いやり、心配りを忘れないように考働していきます。本当に貴重な時間となりありがとうございました。



■新日本ビルサービス株式会社
経営企画本部主任 神崎 三恵

受講課題にありました「成長の教えを」を業務に落とし込み、改めて今期やるべきことを整理し、目標設定を明確にする事でチームとしてのあるべき姿を考えられた事は大きな変化だと思えます。1年間学びの時間を頂き本当にありがとうございました。



■株式会社武蔵屋
総務部システム課課長
吉牟田 俊彦

藤井塾では「あり方」が1つのキーワードでした。今回策定した25条に則った「あり方」を体现できるよう自分自身をしっかりマネジメントして参ります。藤井先生、1年間ありがとうございました！



■株式会社武蔵屋
常務取締役 竹内 俊夫

今回受講した藤井先生の内容すべてが、先生自身の実体験を基にしたもので、尚且つ、先生の言葉に置き換え、わかり易く伝えて頂き、自分自身いろんな部分を整理することができたと思っています。この学びを仕事・人生にと、しっかり生かしていきたい。藤井先生、1年間、本当にありがとうございました。



■新日本ビルサービス株式会社
ファシリティサービス部部长
大橋 達矢

自らの役割を認識して行動する事等、意識して仕事をする事により新たな成果や気付きを感じて自身の思考の成長を感じております。藤井塾で学んだ事を今後は仲間にも伝えていけるよう意識をしていきたいと思えます。



■新日本ビルサービス株式会社
立教大学事務所所長 山岸 弘忠

常に新しい発見のある藤井塾でした。25箇条では、現在の自分に足りないことも多くあり、今後の課題として取り組んでいく為にも良い学びの場となりました。今後、学んだことを実践するためにも25箇条を常に意識し、今後に生かして参ります。



■新日本ビルサービス株式会社
品質開発部 横浜支店次長
横山 保昭

藤井塾を振り返って思うことは、私自身が毎朝15分1日何をやらなければいけないか考えるようになった事です。私自身まだまだ未熟ですが、思いやりがあり、強みと弱みを知り部下が成長できるようなリーダーになりお客様が認める価値を提供できるチーム作りをしたいと思えます。



■株式会社武蔵屋
取締役 経理部長 小林 廉

部下を辞めさせないためには、①上司が見てくれている、②上司が認めてくれている、③将来が見えていることが大切。多くの勉強をさせていただきました。藤井先生のお言葉を糧に生きてまいります。



■株式会社武蔵屋
営業三部次長 飯島 大樹

夢を持ち、ビジョンを描き、目的を明確にし、ゴール、目標を立てて、行動していく重要性も、改めて考えさせられました。今回定めた「実践25か条」をベースにマネジメント力を向上させてまいります。「自分の人生を豊かにする為の学び」を楽しみながら継続していきます。



新型コロナウイルス対応 環境消毒業務

経営企画本部 主任(医療環境管理士) 大岡 優子



ウィズ・コロナ期における感染対策情報をお届けするシリーズを連載します。
第1回となる今回は、当社で実施している環境消毒業務をご紹介します。
病院における院内感染を予防する感染対策清掃で培った知識と技術を活かし、お客様のウィズ・
コロナ経営を全力でサポートしてまいります！

■消毒業務 研修風景■

性質上、突発的なご依頼になったり、流行期には依頼件数が増える傾向にあるため、消毒業務にあたる人員は社内公募制とし、人員拡充を図っています。

知識不足によって感染を広げてしまう可能性もある、重大な責任を伴う業務だからこそ、応募後、社内研修を経て消毒隊のメンバーに加入できる形をとっています。

座学



▲知は力なり！新型コロナウイルス感染症の基礎知識を学ぶ座学研修。

実技



▲写真に写らないほど微細な噴霧粒子。



◀ 滴るくらいの十分量を噴霧し、しっかり消毒していきます。



▲ 拭くべき場所や、拭き上げの方向・力加減なども、入念に確認し、確かな技術へ!!



Q：発熱者が出て、PCR検査を受けてもらうことに。
検査結果が**陰性**だった場合でも消毒はすべきですか？

A：専門会社に依頼してまでの**消毒は必要ありません**。
ただし、偽陰性の可能性を考えて、ドアノブなどの人が頻繁に触る場所の消毒薬等を使用し
ての清拭を行なうと安心です。

■実際の消毒作業風景■

実践型の研修を経ても、やはり本番は緊張が走ります。

消毒作業そのものは、大切なお客様や、その建物をご利用になる方の今後の安全に関わりますし、防護服の着脱や作業中・作業後の振る舞いには、自分自身や家族の健康がかかっているからです。

しかし、このコロナ禍の時代において、私たちができる最大の社会貢献だという考えのもと、やりがいを持って作業にあたっています！



▲広範囲の噴霧消毒後は、感染対策の要注意ポイントである、人がよく触る場所「コンタクトポイント」を施設ごとに洗い出し、丁寧に拭いていきます。



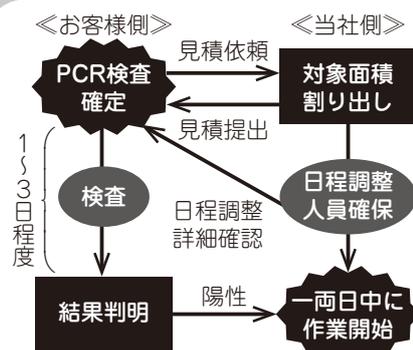
消毒完了!!
防護服はサウナスーツのように暑く、作業が終わると汗だくです!!

◀消毒を行なった有志たちの姿!
ありがとう!



Q：消毒作業開始までのフローを知りたい。

A：右記のような流れで行ないます。
PCR検査確定時点でご連絡をいただくとスムーズです。陰性の場合のキャンセル料は頂戴していません。





憩いのコーナー さわやか広場



埼玉キッコーマン様 ご来社

2020年7月13日(月)



埼玉キッコーマンの加藤社長様、木幡部長様にご来社頂き、すばらしい交流の場となりました。5Sを究め生涯青春!!

マッカーサー記念室見学

2020年6月24日(水)



埼玉県経営品質知事賞の北井審査リーダーのご厚意で、旧第一生命館に保存されているマッカーサー記念室を見学させて頂きました。ありがとうございました!!

新日本ビルサービス(株)横浜支店開設!!



▲横浜支店

神奈川県横浜市青葉区市ケ尾町523-10
よりお客様の近くへ、より便利に、よりお役に立ってまいります!

▼カフェのようなオフィス



▲桐蔭学園事業所の明るく元気なさわやか社員さん。
横浜支店でスタートアップ研修会を行いました。

2020年6月30日(火)

ところざわサクラタウン EJアニメホテル入社式

2020年9月1日(火)



▲ところざわサクラタウン
EJアニメホテルを支える
スタッフ12名に参加
していただき、入社式を
行いました。

▼社員食堂で 美味しいランチ!!



日本人よりも外国人が多いダイバーシティあふれるチーム。
関根社長から、会社の歴史、受注の経緯と当社への期待と、
KADOKAWA様がところざわサクラタウンにかける想いを
全員に共有し、志を新たにすいい機会になりました。

発行日 2020年9月10日
発行所 新日本ビルサービス株式会社
〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-12-7
電話 048-667-3900 FAX 048-667-3663
ホームページアドレス <http://www.snb.co.jp/>
発行人 関根一成
編集者 SNB社内報委員会
印刷所 榎秀飯舎 〒331-0058 埼玉県さいたま市西区飯田70番地

編集後記

やっと長い長い梅雨が明けて嬉しい反面、連日の猛暑で体調管理が難しいですね。特に今はコロナウイルス感染拡大防止もありマスクが手放せません。また、今年は子供達の夏休みが短かったり、お盆の帰省ができなかったり…いつもと違う夏で寂しい気持ちもありましたが、前向きにコロナ禍を乗り切りたいと思います。最後に、今号より社内報を担当させていただいておりますSNBお母さんチームの一員です。若者の背中を(必死で!!)追いかけて頑張りたいと思います。(E.O)